

高崎市教育委員会定例会会議録

開 会 年 月 日

令和3年9月30日(木) 午後2時

閉 会 年 月 日

令和3年9月30日(木) 午後2時47分

会 議 の 場 所

教育委員会室

教 育 長 飯 野 眞 幸

教育長職務  
代 理 者 清 水 久 美

委 員 塚 田 展 子

委 員 重 田 誠

委 員 神 宮 嘉 一

事 務 局 (説明員)

教育部長 小 見 幸 雄

学校教育担当部長 山 崎 幹 夫

教育総務課長 小 池 郁 生

社会教育課長 茂 原 久美子

文化財保護課長 角 田 眞 也

中央公民館長 藍 美 香

中央図書館次長 齊 藤 寛 方

教職員課長 岡 田 朝 夫

学校教育課長 橋 爪 幸 雄

健康教育課長 長 岡 誠

教育センター所長 永 井 智 幸

高崎経済大学附属高等学校事務長 新 井 史 代

書記 教育総務課 宮 澤 信 宏

9月30日	会議に附した事件
議案第17号	令和3年度教育委員会の点検・評価報告書について
議案第18号	令和3年度高崎市文化財保護賞候補者の推せんについて
議案第19号	令和3年度末県費負担教職員人事異動方針について
報告連絡事項	令和3年度各種音楽コンクール等の実績について
	令和3年度中体連総合体育大会の結果について

## 高崎市教育委員会 9月定例会会議録

教育長（飯野眞幸）

それでは、これより高崎市教育委員会 9月定例会を開会いたします。

議事日程に従いまして、議事を進めさせていただきます。

日程第1 会期の決定といたしまして、会期は、本日1日といたします。

日程第2 会議録署名人の指名といたしまして、会議録署名人に、塚田委員と神宮委員を指名させていただきます。よろしくお願いいたします。

日程第3 会議録の承認といたしまして、前回の会議録を事前に送付させていただきましたが、内容について何かございますか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

「なし」とのお声をいただきましたので、会議録はご異議なしと認め、原案のとおり承認させていただきます。

教育長（飯野眞幸）

それでは、本日の議事に入ります。

議案第17号「令和3年度教育委員会の点検・評価報告書について」を議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

（小池 教育総務課長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質疑ございますでしょうか。

委員（神宮嘉一）

この点検・評価報告書につきまして、様々な事業を通じて教育行政が行われているということで、拝見させていただきました。毎年こちらを作っていると思いますが、この冊子の中で特筆すべきような事業があれば教えてください。

教育総務課長（小池郁生）

特筆すべき事業として、2点挙げさせていただきます。まず、8ページの「子どもの学ぶ意欲向上事業」の中で、GIGAスクールの研究会を立ち上げ、授業における1人1台端末の有効活用に向けた協議を行いまして、教科ごとの活用事例をまとめ、冊子を学校に配布しました。もう1つは、47ページの「図書館管理運営事業」として、視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」に加入することによりまして、活字を読むことが困難な人への充実した資料提供が可能となりました。以上の2点になります。

委員（神宮嘉一）

ありがとうございます。

教育長（飯野眞幸）

その他にありますか。

**委員（重田誠）**

先程の「サピエ」に加入するというのは、実際どういう形でサポートするのか教えてください。

**中央図書館次長（齊藤寛方）**

「サピエ」に加入するのは、視覚障害者の方に対するサービスの充実を図ることになります。現在、図書館では、点字図書を500点程、録音図書を700点程用意しています。今回「サピエ」に加入したことによりまして、点字図書として約18万点、録音図書として約7万点の利用が可能となりましたので、より幅広い資料を提供することができると考えています。

**委員（重田誠）**

「サピエ」の音声資料はインターネットを通して提供されますか。また、活字資料というのは、こういった形で来るのですか。必要なものを注文すると持ってくるのでしょうか。

**中央図書館次長（齊藤寛方）**

はい、そうです。オーダーがあったものについて、中央図書館の方で保有しているものは、そのまま貸し出せますが、保有していないものについては「サピエ」を通じて、取り寄せることが可能となっています。音声につきましては、電子データですので、インターネット等を通じてです。

**委員（重田誠）**

ありがとうございました。

もう1つ、「安全で多機能な教育環境づくり」に少し絡むのですが、最近の高崎市の通学路について、集団登校されていますし整備されていると思いますが、全国的には、いくつかの通学路で色々な問題が起きています。通学環境に関しては、どのようになっていますか。

**教育長（飯野眞幸）**

通学路の安全対策について、健康教育課長お願いします。

**健康教育課長（長岡誠）**

通学路の安全対策については、4月の学年始めに、地域のPTA、学校、地域団体等で危険箇所をチェックし、その結果を報告いただいています。夏に関係各課と合同研究を行い、警察等も含めて、横断歩道の塗り直しを行うなどの対策をとっています。

**教育長（飯野眞幸）**

八街市の事故を受けて、どういう対応をしたか追加していただけますか。

**健康教育課長（長岡誠）**

八街市で5人が巻き込まれる悲惨な事故がございましたが、そのあと直ぐに、学校に再度、危険箇所を点検していただきました。先日、城東小学校前の自転車店の交差点で

の様子が出ていましたが、随時そういった対応をしていきます。

**委員（重田誠）**

少し危ないところとか、その年によって交通量の変わるところがありますので、そのまま続けていただければと思います。

**教育長（飯野眞幸）**

他にいかがでしょうか。

（「なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

よろしいでしょうか。

それではお諮りいたします。本案は原案のとおり決することでご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

ご異議なしと認め、議案第17号は原案のとおり決しました。

続きまして、議案第18号「令和3年度高崎市文化財保護賞候補者の推せんについて」を議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

（角田 文化財保護課長 説明）

**教育長（飯野眞幸）**

説明が終わりましたが、ご質問ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

よろしいでしょうか。

それではお諮りいたします。本案は原案のとおり決することでご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

ご異議なしと認め、議案第18号は原案のとおり決しました。

続きまして、議案第19号「令和3年度末県費負担教職員人事異動方針について」を議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

（岡田 教職員課長 説明）

**教育長（飯野眞幸）**

人事異動方針については、昨年度と大きく異なる点はないようですが、ご質疑ございますでしょうか。

**委員（重田誠）**

1つ教えてほしいのですが、基本的に特別支援学校や通級指導教室と一般の学校で人事交流を図る中で、特別支援学校では、どうしても特別のスキルが必要になってくるかと思えます。そうしたことを配慮しての異動になりますか。それとも、異動した後に勉強していくといった感じですか。

**教職員課長（岡田朝夫）**

それぞれの先生の状況にもよりますが、経験がある先生を、当然、配置するというケースはございます。経験のない先生も沢山いますので、経験がない先生については、経験を積んでいただいて、他の学校に異動するというような方策も考えています。個人的に研修に参加して勉強したり、教育センターの講座へ参加したりと、そういったことでスキルを高めていくといった状況です。

**教育長（飯野眞幸）**

他にいかがでしょうか。

（「なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

よろしいでしょうか。

それではお諮りいたします。本案は原案のとおり決することにご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

ご異議なしと認め、議案第19号は原案のとおり決しました。

続きまして、報告連絡事項に移ります。最初に、「令和3年度各種音楽コンクール等の実績について」の説明をお願いします。

（橋爪 学校教育課長 説明）

**教育長（飯野眞幸）**

説明が終わりましたが、ご質問ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

よろしいでしょうか。

続きまして、「令和3年度中体連総合体育大会の結果について」をお願いします。

（長岡 健康教育課長 説明）

**教育長（飯野眞幸）**

説明が終わりましたが、ご質問ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

よろしいでしょうか。

以上で、予定していた議事の審査、報告事項は終了いたしました。事務局からその他、報告等ありますか。

（「特になし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

事務局からはないようですが、この際、委員の皆様から、ご質問、ご意見はございませんでしょうか。

**委員（神宮嘉一）**

町田市の小学生が自殺したというニュースがありましたが、その原因は、タブレットを用いた「いじめ」なのではないかということが新聞に書いてありました。高崎市においても昨年度末からタブレット端末の配布が始まりました。今年度から本格的な使用が始まり、夏休み明けにはコロナ感染で学校に来るのが不安な子どもに関しては、持ち帰りもできるようになりました。まだ使い始めて期間も短いですが、タブレット端末を用いている現状の中での課題や良い点を教えていただけますでしょうか。

**教育長（飯野眞幸）**

学校教育課長、お願いします。

**学校教育課長（橋爪幸雄）**

2学期のスタートから、コロナ禍で登校することに不安な子どもに対しては、オンライン授業を配信しています。活用状況としては、保護者から当初は不安な声が上がっていましたが、実際に始めると非常に有難いという声を聞いています。今の段階では、そうしたコロナ不安の子どもたちに対して活用していますが、各学校とも、4・5・6月と月を追うごとに、活用頻度が高まっています。

また、町田市の場合、タブレットのパスワードというか、アカウントを非常に簡単な形で示していましたが、本市では十分に整備していますので、チャットなど、やり取りが出来ないような仕組みになっています。

**教育長（飯野眞幸）**

基本的に、本市は家庭に持ち帰ったタブレットで、チャットができない設定になっています。これをめぐっては、新聞でも各県の対応が出ていましたが、チャットをさせない、或いは教員を仲介させて認めようと様々です。本市の場合は、端末利用の主たる場面というのは、学校の中で使うということで、家で使う場合は、非常時を想定していません。町田市で起こったような問題が、現時点では本市で起こるというのは考えられません。ただ、子どもたちは端末だけではなく、スマートフォンを持っていますので、端末のチャットではなくても、スマートフォンで町田市のような問題が起こっていることもあります。明日の校園長会議でも校長に指示する予定ですが、小学校5・6年生、中学校1・2・3年生を対象に調査をかけようかと思っています。

#### 学校教育課長（橋爪幸雄）

ただいま教育長からお話があった調査について、悩み事とか、何か嫌な事があったか、といったことからスタートして、タブレット端末を使って4項目くらいでの調査をする予定です。

#### 教育長（飯野眞幸）

現時点では、小学校5・6年生がタブレットを使えますので、タブレットを使った調査にすれば、学校での集計に労力がかかりませんし、そういう方法を考えています。町田市のような事態は、タブレットではありませんが、スマートフォンでは有り得る事態なので、そういう手は打っていきたいと思っています。

#### 委員（神宮嘉一）

引き続き、よろしくお願いします。

#### 教育長（飯野眞幸）

その他にいかがでしょうか。

#### 委員（重田誠）

先日、医師会で学校評議会がありまして、2学期が始まる際に、コロナについて随分心配していました。健康教育課長を始めとして、教育委員会の対応が大変素晴らしく、クラスターも発生していませんし、今、非常に数が減ってきているので良かったのですが、学校において感染者の発生や学級閉鎖の報告を、個人情報のこともあります。学校医には連絡しているのでしょうか。

#### 健康教育課長（長岡誠）

学校医に連絡を入れるように、こちらで指示をしています。

#### 委員（重田誠）

私の学校は連絡が来たのですが、学校保健委員会の際に、「私は報告されてない」「親から聞いた」という先生がいました。たまたま連絡が落ちたのかもしれませんが、そうすると、やはり学校医が知らないで親から聞くというのは良くないので、基本的に発生のことや学級閉鎖のことは、しっかり学校医には伝達してほしいと思います。おそらく慌ただしくて忘れたのかと思いますが、その辺は徹底していただけますか。

#### 健康教育課長（長岡誠）

再度、校長先生には、学校医に連絡を取るよう伝えたいと思います。

#### 教育長（飯野眞幸）

改めて、連絡を一斉にしてください。  
その他いかがですか。

#### 委員（塚田展子）

9月から新学期が始まりまして、コロナの感染者もいづらか落ち着き、学校内での感

染というのもなく、胸をなでおろしているところです。子どもたちの様子で、不登校の状況など、何か変化はありますでしょうか。

**教育長（飯野眞幸）**

学校教育課長、お願いします。

**学校教育課長（橋爪幸雄）**

コロナに対して不安な子どもたちの率もかなり下がってきています。不登校に関しては、保護者・子どもに個別に対応し意向を聞きながら、コロナに対する不安を抱えている子どもだけではなく、オンラインの授業を少しずつ進めているので、不登校の子どもたちの不安解消にもかなり繋がっているかなと思います。

**委員（塚田展子）**

ありがとうございます。

**教育長（飯野眞幸）**

他にいかがでしょうか。  
（「なし」との声あり。）

**教育長（飯野眞幸）**

よろしいでしょうか。  
それでは、本日、清水教育長職務代理者が教育委員として任期中の最後の定例会となりますので、一言ご挨拶をいただけたらと思います。よろしくお願いします。

**教育長職務代理者（清水久美）**

皆様、大変お世話になりました。今、飯野教育長からお話がありましたとおり、本日で4年の任期を一応無事に終えることが出来たと思っています。本当にあっという間に本日を迎えてしまい、後半はコロナ禍ということもあり、私自身何も出来なかったのではないかなという後悔の念はありますが、前任の竹内委員も仰っていたように、この定例会は、休まず出席出来たことだけが合格点をあげられるのではないかなと思っています。そして今日、皆様のご質疑を聴かせていただいたのですが、私が委員に就任した頃から本日まで、本当に良い委員さんに恵まれました。皆さん素晴らしい意見をお持ちで、それに対して教育委員会の方々も真摯にお答えくださり、本当に素晴らしいなと思いました。また、もう1つとして、議会での就任の挨拶時に公約ではないのですが、ホノルルマラソンを2回完走しましたというお話をさせていただきました。この4年の任期の間にもう1度参加したいと宣言していましたが、後半の2年間はコロナ禍と重なってしまい参加することが出来ずに本日になってしまいました。コロナが落ち着き、自由に海外渡航が出来るようになった際は、絶対クリアしたいなと強く心に思っています。この4年間に皆様とのご縁ができ、高崎市教育委員会の素晴らしさや、色々な成り立ちがあって、子どもたちでなく保護者も支えられているのだということ、この現場を通して見聞きし、私自身とても良い経験を積ませていただきました。至らなかったと思いますが、皆様が元気で過ごせていることが一番幸せと思っています。どこかで見かけたら是非大きな声で呼びかけていただけたらと思います。本当にありがとうございました。

#### 教育長（飯野眞幸）

私から代表してお礼をさせていただきます。清水教育長職務代理者につきましては、4年間大変お世話になりました。清水委員を知ったきっかけは、当時、市P連の会長として一所懸命に活動されていまして、その姿に圧倒されました。この人を是非入れたいなど、そういう思いを強くしまして、それが叶いました。議会の挨拶の中で、先程のホノルルマラソンのお話もありましたが、私が印象に残っているのは、「5児の母です」と言った際に、議会がどよめいたことです。子どもさんを育てる中で、教育的な識見も高いものを持ちながら、高崎市の教育に助言をいただけたと思います。最もアグレッシブというか、そういう考えを持った教育委員さんだったかなと思っています。そういう清水委員にしてみると、この2年間なかなか行動制限がかかってしまい、全部行きたいと言っていた学校にも行けず、欲求不満が残られたのではないかなという風に思っています。また、校園長会議にもご出席くださいまして、いつも校長へのエールをいただきましたことも、大変有難いと思っています。高崎市教育委員会は、来やすい場所ですので、職務は離れてもOGとして、いつでもお出かけいただけたらと思っています。4年間のご苦勞に対して職員を代表してお礼を申し上げます。これからも、是非、高崎市の子どもたちの為に力を貸していただけたらと思います。ありがとうございました。

#### 教育長職務代理者（清水久美）

ありがとうございました。

#### 教育長（飯野眞幸）

以上をもちまして、教育委員会9月定例会を閉会させていただきます。  
本日は大変ご苦勞様でした。